

令和6年度 シラバス

教科	家庭	学科・学年	生産科学科 第2学年	単位数	2単位
		教科書	高等学校 家庭総合 持続可能な未来をつくる (第一学習社)		
科目	家庭総合	副教材	家庭科ノート、調理実習ノート基礎編		
科目の目標	(1) 生活を主体的に営むために必要な科学的理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身に付ける。 (2) 生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、生涯を見通して課題を解決する力を養う。 (3) 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向け、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。				
評価の観点	知識・技術【知】	思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【主】		
趣旨	生活を主体的に営むために必要な、人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などの基礎的なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	生涯を見通して、家庭や地域社会における生活の中から問題を見だし、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを理論的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組む、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。		

学期	学習内容	学習活動・学習のねらい	評価の観点			評価規準	評価方法
			知	思	主		
一学期	3章 充実した生涯へ 1 超高齢社会を生きる 2 人生のなかで高齢期をとらえる 3 高齢期の生活 4 高齢社会を支える 5 充実した高齢期へ		○			・高齢者との関わりと福祉について理解を深め、保育や高齢者介護に関する基礎的な技能を身に付けている。	ペーパーテスト ワークシート
						・社会保障制度と社会的連携について理解し、問題を解決する力を身に付けている。	
	4章 ともに生きる 1 社会保障制度と社会的連携 2 人の多様性と社会参加  ○夏休み課題 (ホームプロジェクトの実施)			○	・生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、制度や法律等に関心を持ち、社会参加できる生活設計を工夫することができる。	ワークシート	
二学期	○ホームプロジェクトの発表 5章 食生活をつくる 1 人の一生と食事 2 栄養と食品 3 食生活の安全のために  ○調理実習		○			・栄養と食品、食の安全等について理解し、目的に応じた調理技術を身に付けることができる。	ワークシート ペーパーテスト
						・食生活に関する課題を見つけ、解決策を考える力を身に付けることができる。	
				○	・様々な人と協働し食生活と健康について探求しようとしている。	実習 (服装等) ワークシート	
三学期	4 食生活をデザインする  ○調理実習		○			・調理、テーブルコーディネートに関する基礎知識・技術を身に付けている。	ペーパーテスト ワークシート
						・自分自身の食生活や食環境の現状に課題を見つけ、思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付ける。	
				○	・様々な人と協働し食生活と健康について探求し、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	実習 (服装等) ワークシート	